

定例山行

や おと め やま 八 乙 女 山

標 高 751m 756m
所在地 南砺市井波

地形図 1/2.5 万地図 牛岳

期 日 令和7年4月6日(日)
天 候 曇り
参加者 34 名
記録者 T・H

8:00 庄川水記念公園駐車場集合。満開の桜に出迎えられる。
天候は曇り。風が強く吹いているため、登山中にどうなるか心配になる。

8:10 最初に新入会員の挨拶あり。I さん、U さん、F さんより
「宜しくお願いします」と。こちらこそ宜しくお願いします。
GCL の O さんより「本日は風が強く、雨の予報もあるため風神堂までは行きません。山頂へは行きます。道には雪があるので一応カンジキやアイゼンを持って行ってください。」と伝達される。
ラジオ体操後、9 台の車に分乗し出発する。

8:20 閑乗寺公園駐車場到着。砺波平野、
散居村の展望を暫し楽しむ。
身支度、トイレを済ませ 10 分後に
出発する。
硬い雪の上を横断し山道に入る。



砺波平野を望み登山準備☘

8:45 登山道入口（5 合目）到着。登山道に入ると、風はあまり感じなくなった。

9:03 6 合目。
林道を横断し階段を登る。
登り終わると、所々にオウレンやショウジョウバカマが咲いていた。

9:17 立ち休憩 3 分。



6 合目の登り易い？階段

9:30 7 合目。休憩 3 分。クマ避けの竹棒あり、
メンバーが鳴らしている。
ここからは雪道で、しばらく歩くと半分雪に埋まっ
たベンチがあった。
雪は硬くカンジキ・アイゼンは付けないで歩いた。

9:57 8 合目。3 分休憩。

10:10 9 合目。 大平展望台。
牛岳と利賀北豆谷の「高峰」の眺望良好。



春を感じるツリーホール



大平展望台から頂上を目指す

10:25 東屋到着。中に入れるように除雪されている
が通過。



キュートな木製看板

10:40 八乙女山 三角点 (751m) 到着。木製看板あり。

10:45 八乙女山 山頂 (756m) 到着。
ここにも木製看板あり。集合写真を撮った後、絶
景を見ながら昼食を摂る。

11:25 下山開始。

11:50 9 合目。3 分休憩。

- 12:15 7 合目。雪が溶け出して、滑りやすくなってきたので注意して歩く。
暖かくなったためか、往路では見なかったキンキマメザクラが咲いている。クロモジやマンサクの新芽を眺め、春を感じながら下山する。
- 12:35 6 合目。
- 12:40 登山道入口（5 合目）。
- 12:50 閑乗寺公園駐車場到着。
登山靴・スパッツなどを脱ぎ、身を軽くする。
- 13:05 全員集合。初参加者の感想を聴く。
U さん：「家を出た時は雨が降っていたので、どうなるかと思いました。
景色が良く見えて、花も綺麗で最高でした。また参加したいです。ペースはちょうど良かったです。」
I さん：「今年初めての山登りでした。八乙女山の名に憧れて来ました。皆さんとご一緒できて良かったです。足元の花に癒されました。今後も機会をみて参加したいです。」
F さん：「今日は雨も降らず良い天候でした。とてもいい経験になりました。」
- 13:15 庄川水記念公園駐車場到着、解散となる。各自、隣接の庄川ウッドプラザでソフトクリームなどを買い、お花見と楽しい話に花が咲いた。

雨予報にもかかわらず、なんとか降らずに眺望が楽しめました。往路は雪が硬く歩きやすかったのですが、復路はぬかるんで滑りやすい状況だったので慎重に下りました。春の花々を見つけては、メンバーの方々と楽しく話しながら歩きました。本日は【風神堂】には行かなかったのですが、また次回の楽しみにしたいと思います。
お世話してくださった GCL、GSL の皆様、役員の皆様、ありがとうございました。

【風神堂・八乙女山の名について】

井波地域では、春先や台風時期に「井波風」と呼ばれる強い南風が吹き、時には最大瞬間風速 40 メートルを超え、その威力は台風をも凌ぎます。しばしば家屋や農作物に被害を与える「井波風」は八乙女山頂の風穴から強風が吹き出していると信じられ、村人から懇願された泰澄大師（たいちょうだいし）が叢祠（ほくら）を建てて、吹き荒れる風神を封じたと伝えられています。（南砺市観光協会HP より）

2017 年、叢祠が劣化し土台しかなくなっていたため、資金を一部クラウドファンディングにより募り再建した。南砺市指定文化財。

なお、八乙女山の名は八乙女による風鎮神事に由来すると言われている。

I・Tさんより伝達あり。

「参加者名簿を見て下さい。左上に八乙女山の標高が書いてあります。山頂は 756m、三角点は 751mであることを記載してあります。」

Sさんより伝達あり。

「4月9日 18時30分より、環水公園にてお花見をします。時間のある方はご参加ください。」